

掬水

きくすい

題字・佐藤重義

〈事務局〉

秋田市手形学園町1-1

秋田大学教育文化学部

同窓会旭水會 内



先輩からの学びを次へ

秋田市退職校長会 会長 伊藤 栄 二

この度、秋田市退職校長会の会長を仰せつかりました伊藤栄二です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

早速ですが、市内各校では若手教員が増え、平均年齢がどんどん若返っていると聞きます。自分が若輩者であった頃を思い起こすと、斬新なアイデアで授業をする「授業家」や、重みのある一言で職員を一つに束ねる校長先生方が多く、度肝を抜かれたものです。自分が校長職に就いた時、多くのお話を直接伺えれば、そのような先生方から懇親会に参加しました。現職校長会では、教育懇談会への参加は割当制でしたが、外れた時は担当者に頼み込んで参加させてもらったこともあり、大先輩の先生方とお酒を酌み交わしながらお話ができることは心底嬉しいことでした。そのため、私は退職と同時に何の躊躇もなく、むしろ楽しみにして退職校長会に入会しました。十年前のことです。

ところが、近年、退職校長会への入会者が激減しています。定年延長や役職定年制の導入、年金支給の先延ばしに伴う再雇用制度の利用などが原因と思われる。退職校長と現職校長との直接的な繋がりには、やはり教育懇談会が中心です。会員の皆様には、例年秋に開催されている「現職・退職校長会教育懇談会」にぜひご参加いただき、現職の校長先生方に退職校長会の魅力をお伝えいただければ幸いです。

今春の総会に出席された大先輩が、次のように仰っていました。「私は一会員として、過ぎないけれども、会員である以上、その役割として、案内のあった活動・行事には出来るだけ参加するようにしている。お知らせがあったら直ぐにスケジュール帳

に記入し、参加費を添えて忘れないようにしている。何とも頭の下がるお話でした。このように前向きな会員の活動のためにも、私も役員は、内容の濃い、魅力的な活動を企画・運営していかなくてはならないと改めて気を引き締めたところでは、秋田市退職校長会の主な活動・事業としては、前述の現職校長との懇談会を柱としながら、県退職校長会が主催する「秋季研修大会」、総会時の講演会（講話等）のほか、酒蔵探訪、陶芸教室などの楽しい研修があります。中でも、大山重幸副会長が先導し、毎年冬に開催している「秋田の名酒飲み比べ」は大変人気があり、年々参加者が増えていきます。会員の皆様には、知人・友人をお誘いの上、ぜひ関心のある催しにご参加ください。また、ぜひお願い申し上げます。

等にも、本会への要望や意見がありながら、総会等にも出席できません。それを表明できない方もおられるかも知れません。お知り合いの役員までご連絡いただければ、検討してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

さて、去る5月22日に米澤、大山両副会長、加賀美幹事長とともに、市教委に佐藤孝哉教育長を訪問しました。市内各校では、校長先生方のリーダーシップのもと、精神的な学校経営がなされているとのことでした。ただ、昨今の教育界を取り巻く諸事情を反映し、教員のなり手不足や教員の質の向上、教育支援センターや学びの多様化、スクールロイヤーの配置・活用などの課題があり、市教委としても鋭意検討しているとの力強いお言葉があり、現職の時代との不易流行を感じると同時に、大変ありがたく思ったところです。

結びに、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。皆様とお会いできることを楽しみにしております。

令和六年度秋田市退職校長会総会

日時…四月二十七日(土) 14時10分
会場…協働大町ビル 6F 千秋の間

始めに高橋一郎会長から挨拶があった。この会が話題豊富で楽しくなる会でありたいこと、そして会員同士懇親を深める会でありたいとの話があった。次に来賓の長谷山庫之秋田市教育委員会教育次長から祝辞があった。今年度は、①不登校対応②中学校部活動③スクールロイヤール相談事業を重点的に取り組む。その中で不登校問題は最重要課題と捉え、適応教室を教育支援センターとして対応する。また、少子化が加速度的に進み、10年後の中学生は、現在の6500名から4000名になることを予測している。このままでは現在の部活動は維持できない。今年度は秋から6種類の地域移行を行う。さらに学校現場で発生する法的知識を必要とする事案に対して法的支援を行うために、弁護士に助言を求める。現在弁護士1名と契約している。

同じく来賓の齋藤彰小学校校長会会長からは、コロナの5類移行に伴い、学校行事が5年前に戻ったとの内容で祝辞があった。最後に高橋会長から新年度の人事について話があった。現会長は勇退し、新会長に伊藤栄二前副会長が就任する。



令和五年度会務報告

月日	事項
四・八	第一回幹事会(県・市合同)
四・一三	会計監査
四・二二	理事会 総会 講演会
五・二〇	第二回幹事会
七・二九	会報「掬水」第50号 「楽しい研修」案内 発送
八・四	現職校長会と打ち合わせ (教育懇談会の協議等について)
八・一九	第三回幹事会(県・市合同)
九・三〇	第四回幹事会(県・市合同)
十・二八	楽しい研修 「酒蔵探訪 美酒天寿」 (参加者 四名)
十一・十一	楽しい研修「陶芸体験」 (参加者五名)
十一・十八	第二十七回現職・退職校長会教育懇談会 (参加者 現職三十九名 退職二十名)
十一・二五	楽しい研修 「酒蔵探訪 銘酒 秀よし」 (参加者 九名)
一・一三	第五回幹事会(県・市合同)
一・三〇	現職校長会に入会案内 (高橋会長 出席)
二・一〇	楽しい研修 「秋田の名酒飲み比べ」 (参加者十五名)
二・二四	第六回幹事会(県・市合同)
三・二三	会報「掬水」第51号 発送

令和六年度事業計画

一 幹事会 年六回

令和六年度役員

- 二 会計監査 四月十八日(木)
- 三 理事会総会演奏会 懇親会 四月二十七日(土)
- 四 会報「掬水」第52号 発送 七月二十七日(土)
- 五 「楽しい研修」 九月(一)月
- 六 現職・退職校長会教育懇談会 十一月十六日(土)
- 七 現職校長会への入会案内 一月三日(月)
- 八 会報「掬水」第53号 発送 三月二十一日(土)
- 九 叙位叙勲 随時
- 十 慶弔 随時

- 顧問 佐藤重義 高橋一郎
- 副会長 佐藤俊彦
- 監事 伊藤喜彦 大山西重幸
- 理事 米澤栄二 高橋孝雄
- 理事 佐川眞理 鶴田悦子
- 理事 羽川誠 齊藤孝雄
- 理事 三條正弘 高橋ゆり子
- 理事 高橋澄雄 高田英也
- 理事 千葉学 高田均
- 理事 松山郁子 三條正弘
- 理事 鎌田寿和 千葉学
- 理事 茜谷英也
- 幹事 加賀美俊一 大淵正俊
- 幹事 阿部英子 角田正昭
- 幹事 鈴木巧 濱松正昭
- 幹事 今田智範 濱松正昭
- 幹事 佐々木康二 工藤絹子
- 幹事 齋藤透 越中谷悦
- 幹事 工藤隆 加賀谷亨
- 幹事 石郷岡仁司
- 県事務局長 羽川重幸 濱田真
- 県理事(市選出) 羽川重幸
- 秋田市長 大山西重幸
- 秋田市校長会会長 齋藤彰(牛島小)
- 秋田中学校校長 鈴木太(秋田南中)
- 秋田小学校校長 齋藤彰(牛島小)
- 秋田小学校校長 坂門里香(御所野小)
- 秋田中学校校長 坂門里香(御所野小)

フルート・ハープ・ピアノ コンサート

例年、総会の後には講師の先生をお招きして、講演会を実施して参りました。今年は趣向を凝らし、音楽鑑賞で参加者のみなさまに心と体を癒やしてもらおうと企画しました。演奏者はフルート演奏者の佐々木あかね先生と、ピアノ伴奏の笹川久美子先生です。佐々木先生は日本フルート協会50周年コンサートで演奏したヤマハ音楽教室講師であり、またハープ演奏者としても日本ハープ協会東北支部長として活躍しております。ピアノ伴奏を担当した笹川先生はヤマハピアノ講師です。



演奏を聞いた三條正弘会員からは、次のような感想をいただきました。
『今回、フルートとピアノ演奏を鑑賞できたことは素晴らしい体験でした。両方の楽器が美しいハーモニーを奏で、私たちを魅了しました。フルート奏者は繊細な音色で感情を表現し、ピアノ奏者は力強いタッチで曲に深みを加えました。指導者としての経験と技術が際立ち、パフォーマンス全体に深い理解と調和が感じられました。私たちは演奏に引き込まれ、心に響く素晴らしい時間を共有できました。演奏会の終わりには大きな拍手が送られ、感動の余韻が残りました。』



『今回、フルートとピアノ演奏を鑑賞できたことは素晴らしい体験でした。両方の楽器が美しいハーモニーを奏で、私たちを魅了しました。フルート奏者は繊細な音色で感情を表現し、ピアノ奏者は力強いタッチで曲に深みを加えました。指導者としての経験と技術が際立ち、パフォーマンス全体に深い理解と調和が感じられました。私たちは演奏に引き込まれ、心に響く素晴らしい時間を共有できました。演奏会の終わりには大きな拍手が送られ、感動の余韻が残りました。』



「浜辺の歌」に始まり、「アルルの女」よりメヌエット、「惑星」よりジュピターなど、よく耳にする名曲がフルートとハープで演奏されました。また、ピアノの弾き語りを交えて映画音楽も演奏されました。

秋田市退職校長会 新入会員



区切りと再出発

星野 和貴

定年延長制度の初年度に、六〇歳自己都合で退職し教職人生に区切りを付けました。校長職六年間では、全連小秋田大会の大成功にかかわれたことやコロナ禍で前例のない状況のもと学校経営に取り組んだことなど忘れられません。特にコロナ禍では退職校長会の諸先輩からの励ましや校長会の先生方のおかげで何とか乗り越えられたと思っています。

縁あって四月から認定こども園長として再出発することとなりました。就学前教育・保育に携わり、純真無垢な〇歳児から五歳児までの子どもたちに癒される毎日です。

役職定年とは

今年四月から定年延長となった。61歳定年なので60歳で校長を終え、61歳になる残りの1年は教諭職で終えることになる。管理職に定年を定め、所定の年齢に達したらその役職から退くのが役職定年。61歳まで働かない場合は、自己都合退職となる。

行ってきました研修会

Ⅱ 陶芸体験Ⅱ

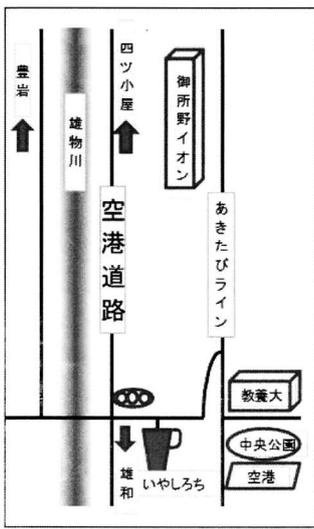


昨年、十一月十一日(土)に陶芸を体験してきました。場所は雄和椿川にある陶芸工房「いやしろち」。講師の先生は、秋田テルサでも講座を開設している美人陶芸家の秋山章子先生。

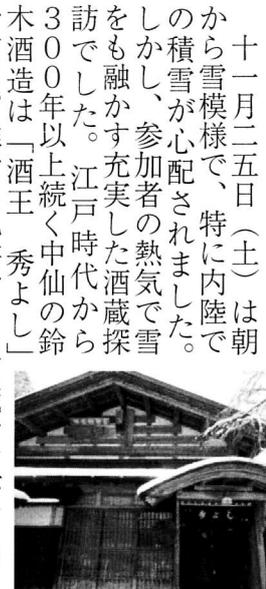
参加者「『いやしろち』とはどういう意味ですか。」

先生「古くからある神社仏閣に行くと、清らかな雰囲気を感じますね。このような癒やしの空間・活性化された空間は、『イヤシロチ』と呼ばれています。そこからネーミングしました。」

参加者は、お猪口3種・ガッコ皿・マグカップ・片口酒器・焼酎カップなどを手びねりで挑戦しました。秋山先生の個別指導で、初心者でもそれぞれが思い描いた作品を約1時間で完成できました。このあと、先生が細部を修正してくれて、釉薬を塗り焼いてくれました。参加者の一人、佐藤俊彦元会長のガッコ皿は流石に美術の先生という作品でした。



Ⅲ 酒蔵探訪Ⅱ



十一月二五日(土)は朝から雪模様で、特に内陸での積雪が心配されました。しかし、参加者の熱気で雪をも融かす充実した酒蔵探訪でした。江戸時代から300年以上続く中仙の鈴木酒造は「酒王 秀よし」で有名。誰でも見学できる酒蔵ですが、当日は社長、杜氏、営業部長など総出で迎えてくれました。

見学後、昼食は近くの「道の駅なかせん」にある秀よし食堂「蔵人(KUJIN)」に移動。「秀よしのお酒と江戸の料理を楽しむ会」が行われました。この他十月二八日、矢島の天寿も訪問しました。

社長自ら案内

14代続く鈴木酒造の社長さんはとても気さくな方で、酒蔵内を案内してくださいました。杜氏の石沢さんは山内杜氏組合長を務めています。

酒蔵内のタンク

一つ8万リットル弱のタンクが100以上あります。毎日3合ずつ40年間飲めば一つのタンクが空になる計算です。「すでに空にした方はいませんか？」

道の駅なかせん

秀よし食堂蔵人

お江戸元禄料理と利き酒大会が行われました。たった3種類の利き酒は、みんな自信満々でしたが、飲みすぎてか全問正解者はゼロでした。

(大淵正俊 記)

○「楽しい研修会・同好会」へのご案内

会員相互の親睦を図るために、次の研修会を開催します。併せて、同好会員の募集も行います。関心のあるもの、この機会にやってみようかなと思うもの：：など、お一人何回でも(いくつの同好会でも)参加できますので、ぜひ、ご参加ください。

お申し込みは、別添「楽しい研修会・同好会へのお誘い」に記載されています。各研修会・同好会の「申込先」に電話やSメール等でお申し込みください。その後、詳細を各担当からご案内いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。

【楽しい研修会】

- ① 陶芸 工房見学と陶芸体験 (初心者大歓迎)
- ② 酒蔵探訪
- ③ 秋田の名酒、飲み比べの会
- ④ アトリオンワンコインコンサート
- ⑤ 赤レンガ郷土館コンサート、開設講座等

【楽しい同好会】・・・()は世話人

- ① 写真同好会 (刈田 茂)
- ② 音楽鑑賞同好会 (羽川 誠)
- ③ 酒蔵応援同好会 (大山 重幸)

※他の同好会を立ち上げたいとお考えの方は、研修担当鈴木巧までご連絡ください。(連絡先は別添に記載してあります)

楽しい研修会・同好会へのお誘い

このように、楽しい研修会、同好会を開催しております。お申し込みは別添「楽しい研修会・同好会へのお誘い」に記載されています。併せて、同好会員の募集も行います。関心のあるもの、この機会にやってみようかなと思うもの：：など、お一人何回でも(いくつの同好会でも)参加できますので、ぜひ、ご参加ください。

お申し込みは、別添「楽しい研修会・同好会へのお誘い」に記載されています。各研修会・同好会の「申込先」に電話やSメール等でお申し込みください。その後、詳細を各担当からご案内いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。

お問い合わせ先：事務局 090-2884-8889

事務局：わくわくツアー (訪問先決定)

TEL: 090-2884-8889

※本会では、各研修会・同好会を開催しております。お申し込みは別添「楽しい研修会・同好会へのお誘い」に記載されています。併せて、同好会員の募集も行います。関心のあるもの、この機会にやってみようかなと思うもの：：など、お一人何回でも(いくつの同好会でも)参加できますので、ぜひ、ご参加ください。